

美の里づくり審査会特別賞

あみだどう
長野県 飯山市 「阿弥陀堂」の原風景を守る会

原風景を遺す「阿弥陀堂」の里

長野県飯山市福島地区は長野県北部の豪雪地帯である。四季折々の豊かな自然風景は、映画「阿弥陀堂だより」のロケ地となった。この原風景は地域づくりとしての、さまざまな組織の活動によるものである。阿弥陀堂周辺は300年以上前に造られた石垣の棚田地帯であったが、不利な耕作条件や後継者不足で耕作放棄地が増加していた。

飯山市瑞穂地区では、「瑞穂の郷づくり委員会」が発足し、福島区では背丈を超える茅刈り、重機での表土入れ替えなどにより、15年ぶりに棚田を復活させた。その結果美しい石垣の阿弥陀堂の原風景を取り戻すことができた。この会の趣旨に賛同いただける方はどなたでも会員となれ、阿弥陀堂とこの里の原風景を愛し、四季折々の景観形成に賛同される方のご意見ご協力を求めている。賛同者の交流と情報発信を進めている。



苦勞の末復活させた棚田



秋の阿弥陀堂